

# 西条小学校通学路対策箇所図

一時停止をしない車が多く、大変危険である。

<対策メニュー>

- ・交通取締り継続して取締りを実施、規制方法の検討
- ・外側線の設置及び交差点のカラー化
- ・早期に喜多川朔日線の道路整備に着手し、バイパスにより通学路の危険箇所横断を解消する。



信号横断歩道はあるが、児童の登校時右左折の車が多い上に、信号が変わった後も、進入してくる車が多く危険である。

<対策メニュー>

- ・交通監視及び取締
- ・植栽の刈込

